

人が繋がり、地域が繋がる ～ KNS collaboration 伊賀 2009 ～ を開催します

地域の活性化をめざすには、人的ネットワークの構築による活力・競争力ある地域産業の集積と創出が重要です。

関西圏の活性化を目的に設立され、多様な人的ネットワークを構築している関西ネットワークシステム(KNS)と共催し、交流フォーラムおよびまちあるきを開催します。

○見学会○

【と き】 10月17日(土) 午後1時～
【と ころ】 ゆめテクノ伊賀
【内 容】 ゆめテクノ伊賀の施設見学をします。

○まちあるき○

【と き】 10月18日(日) 午前10時～
【と ころ】 上野中心市街地
【内 容】 城下町の町並みやまちづくりの取り組みを見学します。

【申込先・問い合わせ】

本庁商工観光課
☎ 22-9672 FAX 22-9695

○フォーラム○

【と き】 10月17日(土) 午後1時30分～
【と ころ】 ヒルホテルサンピア伊賀
【内 容】

◆基調講演①

「地域おこしと産業振興」
経済産業省製造産業局
参事官(総合調整担当)・政策調整官 吉田 雅彦さん

◆基調講演②

「農と食とまちおこし」
三重県多気郡多気町役場農林商工課
課長 岸川 政之さん

◆分科会

産業クラスター研究会、インキュベート研究会、まちづくり研究会
各研究会8人による事例報告を行います。



「運動会」

夏休みが終わると、市内の小学校では、運動会の練習風景をよく見かけるようになります。子どもたちは、組み立て体操やダンス、綱引き、リレー、玉入れなどさまざまな競技を酷暑厳しいグラウンドで一生懸命練習しています。1年生は、はじめての運動会に胸を躍らせ、また、6年生にとっては小学校生活最後の運動会となるので、悔いが残らないようそれぞれが目標を持って頑張っている様子がうかがえます。

明日に向けて

～差別をなくしていくために～

学校での活動や練習の成果をあらわす機会ですので、勝ち負けにこだわるのではなく、みんなが同じ風を感じ、互いを認め合い、力を合わせて頑張ることが最大の目的であり、これらの競技を通して、「仲間づくり」や「人と人とのつながり」を深め、「互いを理解し認め合う」ことが、人権・同和教育にもつながるのだと思います。

各々での運動会や体育祭などが減り、こういった競技に大人たちが参加する機会が少なくなっている昨今、地域の人どうしの交流がなくなること、地域の大人たちが子どもたちを育てるという場が失われているように思います。地域活動を通して、「仲間づくり」や「人と人とのつながり」を深め、「互いを理解し認め合う」ことは人権・同和教育解決に向けた重要な取り組みではないでしょうか。

今後、いろいろな地域活動に参加して「人と人とのつながり」の輪を広げ、そこから人権感覚を養ってみましょう。
(阿山支所 総務振興課)

